

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 —「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：奈良

グループ：

1班

2024.10.6

HAPPY AI LIFE



AI探究隊



目標

人を傷つけない生成AI



問題点

誤情報が災害時に出回る→すぐに広がってしまう

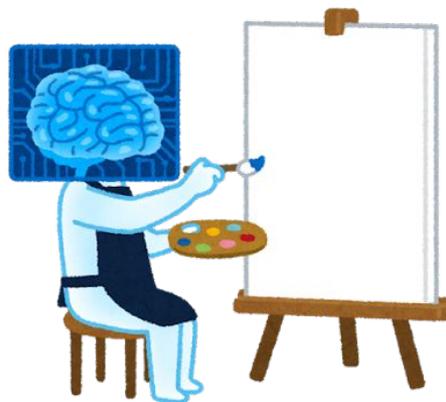


例：フェイク画像・映像・
記事などでだまされる



高校生なりの使用方法

- ・人が知らない膨大な量の情報を知れる
- ・宿題で楽ができる(作文、和訳etc…)
- ・周りの友達が知らない専門的なことも聞ける

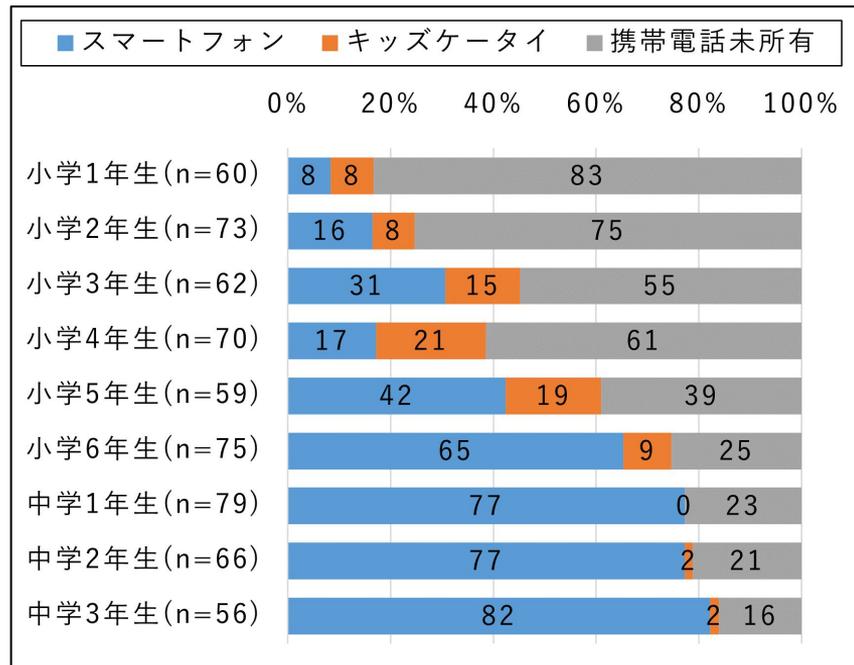


解決方法

AI教育の強化

例えば、、、

小学校から、画像を含め嘘情報を見分けられるようになる授業をする



わたしたちの提言

**情報の授業などに人を傷つけさせないような
AI教育を組み込むべきである！**